DNT大日本塗料株式会社

社 ☎06-6466-6661 〒554-0012 大阪市此花区西九条6-1-124 大阪事業所 ☎06-6466-6661 〒554-0012 大阪市此花区西九条6-1-124 那須事業所 ☎0287-29-1611 〒324-8516 大田原市下石上1382-12 小牧事業所 ☎0568-72-4141 〒485-8516 小牧市大字三ッ淵字西ノ門878 東京営業本部 ☎03-5710-4501 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル) ●東日本販売部 東京営業所 ☎03-5710-4501 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル) 札幌営業所 ☎011-822-1661 〒003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1 仙台営業所 ☎022-236-1020 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町5-6-20 北関東営業所 ☎0285-24-0123 〒323-0025 小山市城山町2-10-14(日光堂ビル) 埼玉営業所 ☎048-601-0711 〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-261-1(キャピタルビル) 新潟営業所 ☎025-244-7890 〒950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル) 千葉営業所 ☎043-225-1721 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5(富士見ハイネスビル) 神奈川営業所 ☎042-786-1831 〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-7-7(トラスト・テック相模原ビル) 静岡営業所 ☎054-254-5341 〒420-0857 静岡市葵区御幸町8(静岡三菱ビル) ●西日本販売部 大阪営業所 ☎06-6466-6618 〒554-0012 大阪市此花区西九条6-1-124 名古屋営業所 ☎052-332-1701 〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル) 富山営業所 ☎076-451-9470 〒930-0997 富山市新庄北町5-1 京滋営業所 ☎075-595-7761 〒607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町46-1(三井生命京都山科ビル) 神戸営業所 ☎078-362-0091 〒650-0025 神戸市中央区相生町1-2-1(東成ビル) 岡山営業所 ☎086-255-0151 〒700-0034 岡山市北区高柳東町13-5 広島営業所 ☎082-286-2811 〒732-0802 広島市南区大州3-4-1 高松営業所 ☎087-869-2585 〒761-8075 高松市多肥下町1511-1(サンフラワー通り東ビル1ビル) 福岡営業所 ☎092-938-8222 〒811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5 長崎営業所 ☎095-824-3457 〒850-0033 長崎市万才町3-4(長崎ビル)

●フリーダイヤル

塗料相談室フリーダイヤル 0120-98-1716ハロービュー事務局フリーダイヤル 0120-95-8616

http://www.dnt.co.jp/

●表紙について

DNT及びDEVELOP(開発する)の「D」に未来の光をイメージしてデザインしました。

DNTコーティング技報 No.17

- ●発行日 2017年10月10日
- ●発行人 小島 英嗣
- ●発 行 大日本塗料株式会社 管理本部 総務部
- ●編 集 同技術開発部門技術企画室 TEL 06-6466-6644

禁無断転載

NETIS登録番号 KK-130038-A(国土交通省 新技術情報提供システム)

重防食塗装すべてが水性に。

DNT水性重防食システム



非危険物

JPMS 30.31 適合品

特許取得品

東京都建設局 新技術登録品 新設・塗り替えに共にジンクリッチペイントからの重防食塗装システムが可能

水性ポリウレタンシステム、水性ふっ素システム

防食下地)水性厚膜形エポキシ樹脂ジンクリッチペイント 水性ゼッタール EP-2HB

水性変性エポキシ樹脂下塗塗料

水性エポオール

中塗り 水性エポキシ樹脂中塗塗料

水性エポニックス 中塗

水性ポリウレタン樹脂上塗塗料 上塗り 水性Vトップ#100H 上塗

水性ふっ素樹脂上塗塗料 水性Vフロン#100H 上塗

お問い合わせは― 構造物塗料事業部 大阪 ☎06-6466-6626 東京 ☎03-5710-4502

人の手が触れる箇所の皮脂による汚れ・塗膜軟化対策に

F☆☆☆☆

リベット構造型水性硬質塗料



- 皮脂による塗膜軟化や汚れに強いです。
- 粘着性(タック)のない塗膜を形成します。
- 耐水性に優れています。
- **水系で環境に優しい塗料です。【放散等級 F☆☆☆☆】**
- 作業性に優れ、仕上がり性が良好です。
- ▲ 強溶剤ポリウレタン樹脂塗料以上の塗膜硬度を有します。

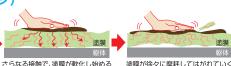
「塗膜の皮脂軟化」とは?

人が出入りする際に触れやすい扉・手摺り などに付着した手の皮脂などが塗膜内に 浸透していきます。すると塗膜が徐々に 軟化し、塗膜表面が黒ずみ始めます。 さらに繰り返される手の接触で軟化が進 み、塗膜のはく離がおきます。

皮脂軟化による塗膜はく離の原理(イメージ)

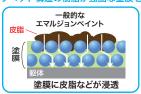


途障に手が触れると、皮脂などが付着 付着した皮脂などが浸透

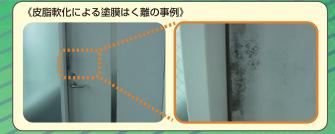


耐皮脂軟化メカニズム

リベット構造の樹脂が強固な塗膜を形成。 皮脂の侵入を防ぎます。



途障に皮脂が湯透しない



お問い合わせは-

建築塗料事業部 大阪 206-6466-6624 東京 203-5710-4503



